

調査期間・海域 令和8年3月 24 日 豊後水道中・南部
調査船 試験船「よしゅう」

1 表面水温および透明度(表1)

豊後水道中部(Stn.1~3 及び Stn.7) 及び同南部(Stn.4~6)の表面水温は、それぞれ 17.9~19.6°C(平均 18.9°C)及び 19.5~20.1°C(平均 19.9°C)であった。透明度は、中部では 15.0~18.0m(平均 16.5m)、南部では 19.5~20.1m(平均 19.9m)であった。

2 流れ藻の分布(図 1)

調査時の流れ藻視認個数は 0.6 個/10 マイル(中部 0.4 個/10 マイル、南部 0.8 個/10 マイル)であった。採取した流れ藻の重量は平均 2.8 kg/藻であった。

3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数近年値を上回った。(76 尾/調査日)

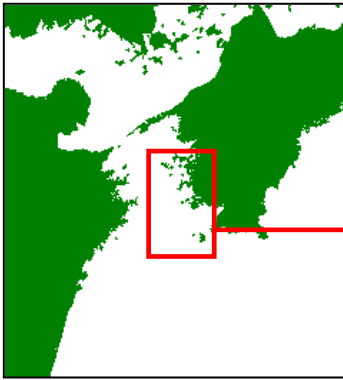
採捕尾数は合計 76 尾(中部 5 尾、南部 71 尾)で過去 3 年平均尾数の 5.7 尾を上回った。流れ藻 1kg 当たりのモジャコ採捕尾数は 9.07 尾/kgで過去 3 年平均の 0.5 尾/kgを上回った。モジャコ以外の魚種はカンパチ 1 尾、イシガキダイ 1 尾、シマガツオ 1 尾、マルアジ 1 尾、メダイ 2 尾、ボラ 46 尾、メバル 6 尾、オヤビッチャ 1 尾、ニジギンポ 4 尾が採捕された。

4 モジャコの大きさ・・・近年値より大型。

採捕されたモジャコの尾叉長は平均 62.3mm(20.0~115.0mm)で、近年値の 46.5mm より大型であった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年
		【3/30】	【3/4】	【3/14】	【3/4】	【3/24】	【3/24】
水 温 (°C)	中部	16.9	15.5	17.2	17.2	16.8	18.9
	南部	17.2	16.9	19.1	17.8	18.6	19.9
塩 分 (psu)	中部	34.7	34.6	34.5	34.6	34.6	34.7
	南部	34.7	34.7	34.6	34.7	34.7	34.6
透明度 (m)	中部	14.5	21.3	21.3	18.1	15.3	16.5
	南部	14.3	17.3	17.3	23.7	15.7	18.0
流れ藻視認個数 (10 マイル当たり)	中部	3.2	1.4	0.17	8.0	0.4	0.4
	南部	0	0	0.12	3.0	0	0.8
流れ藻採取数	中部	8	3	2	6	1	1
	南部	0	0	2	2	0	2
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	34	0	4	0	7	5
	南部	0	0	6	0	0	71
流れ藻 1kg 当たりの モジャコ採捕尾数	中部	1.0	0	0.5	0	0.7	0.87
	南部	0	0	1.2	0	0	27.1
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	62.8	-	68.1	-	50.0	49.0
	南部	-	-	45.5	-	-	63.3



33° 12' N

2026.3.24

- 調査定点
- 流れ藻発見
(流れ藻発見数)
【尾数/藻の採集数】

32° 44' N

132° 10' E

132° 30' E

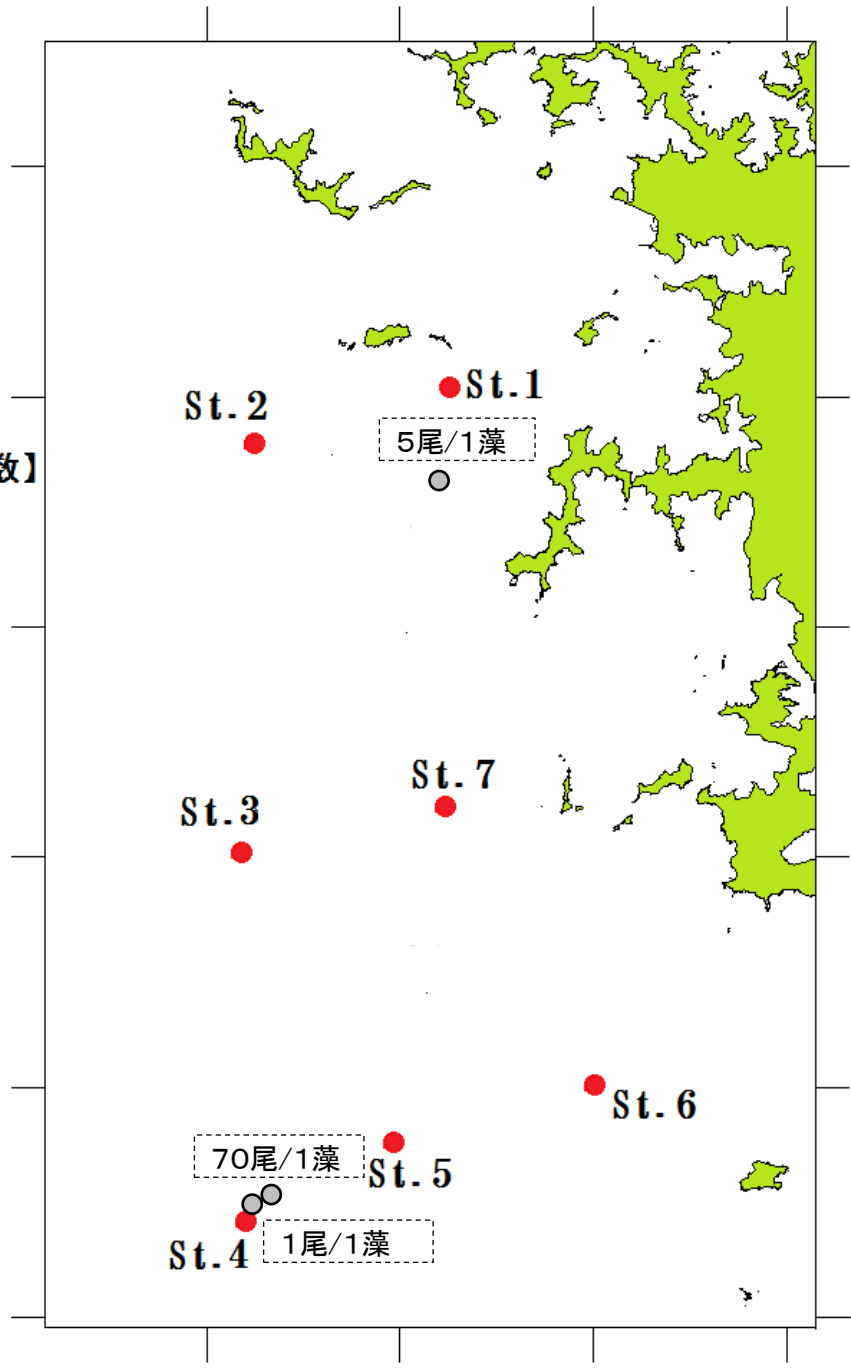


図1 漁場一斉調査(もじゃこ調査)定点図

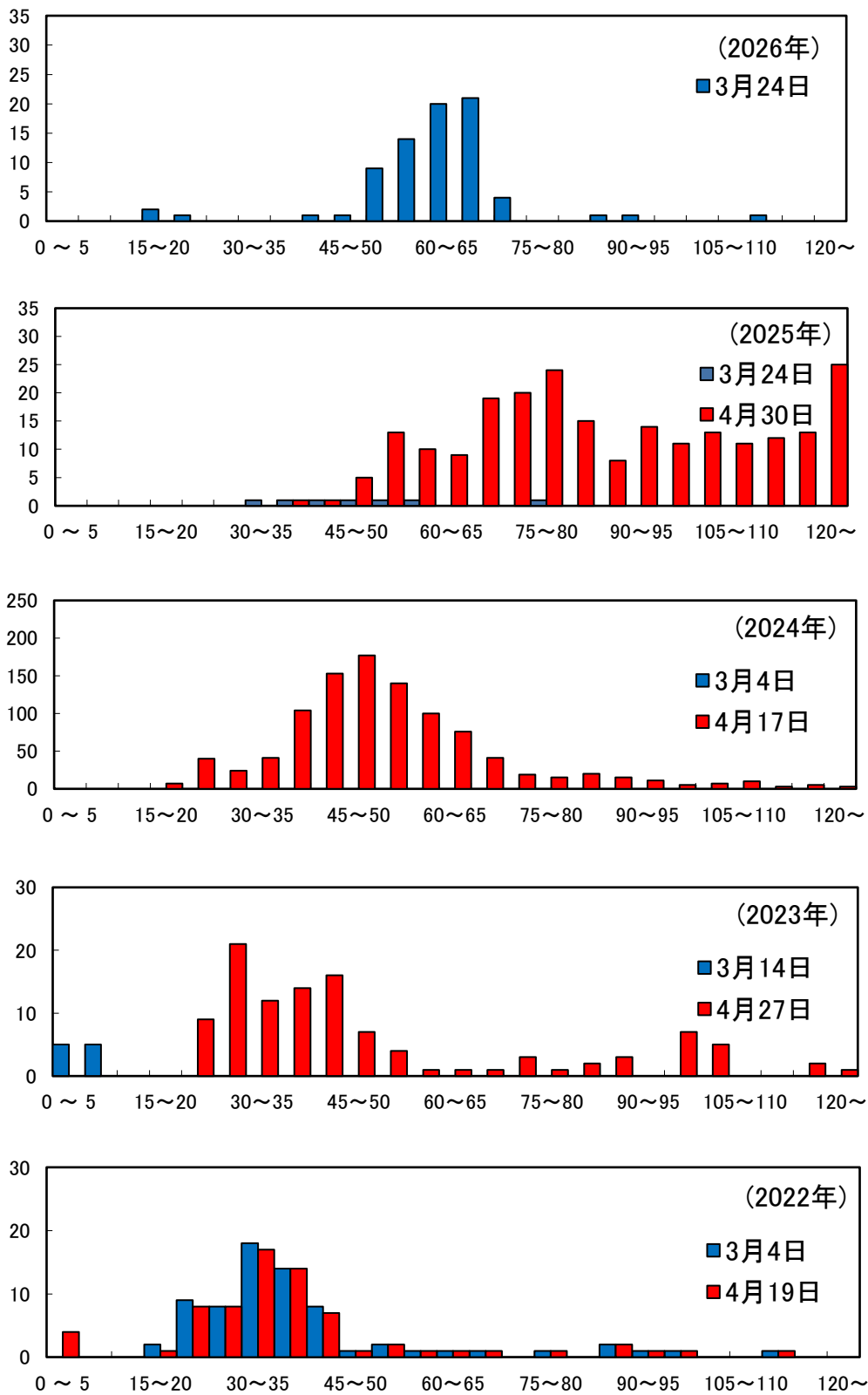


図2 採捕年別モジャコ体長組成

